

京王電鉄バスグループ/ 西東京バス 『第6回グッドドライバーズ コンテスト』を開催

〈開催日〉6月6日(土)

〈会場〉東京都羽村市 日野自動車お客様テクニカルセンター

東京都内を中心に人々の暮らしを運び、支え続けている京王電鉄バスグループ(京王電鉄バス株式会社、京王バス株式会社)と西東京バス株式会社。両社は、輸送の安全性とサービスのさらなる向上を目的とした、『第6回グッドドライバーズコンテスト』を開催しました。

まずコンテスト開催に先立ち、京王電鉄バスグループの宮坂 周治代表取締役社長から「我々の使命は、お客様の命をお預かりし、安全と安心、快適さを提供することです。そのためにはどのような技術が求められるのか、ぜひそのことを忘れずに参加してもらえたらと思います」と挨拶。



コース内走行では、安全走行や車内の接遇などをチェック。

コンテストでは、運行前点検、特設コースを使った運転実技、車内での接遇やお客様対応などを実施。各社から選抜された27名の選手は、優勝を目指し日頃培った技能を競い合いました。競技終了後、西東京バスの高木 保代表取締役社長から「日頃のバス運行で培われた運転技能やサービス向上の成果が今日形に表れ、選手の皆様の姿を見て大変頼もしく感じました」とコメント。

これからも“お客様を安全・快適に目的地までお運ぶ”ことを使命に、日々研さんに努め利用者の移動を支えていきます。



開会式で挨拶をする、京王電鉄バスグループの宮坂 周治代表取締役社長。



鋭角なコースを接触・脱輪せずに通過できるかを審査します。



適切な判断とハンドル操作が求められた、たこつぼ競技。



運行前点検競技では、指定時間内にタイヤの異常の有無を確認します。



グッドドライバーズコンテストを終えた選手と関係者の皆様。